

# 2017-18年度ライオン誌日本語版委員会 第2回会議 報告書

日 時：2017年9月4日(月)13:30～16:30

場 所：一般社団法人 日本ライオンズ 事務所

出席者：国際理事 佐藤 義雄 (長野県・戸倉上山田ライオンズクラブ)

一般社団法人専務理事 井 出 孝 (神奈川県・平塚ライオンズクラブ)

委員長 佐々木忠康 (331複合地区／北海道・小樽ライオンズクラブ)

編集長 矢野 敏明 (336複合地区／島根県・松江葵ライオンズクラブ)

委員 久津間康允 (330複合地区／神奈川県・小田原白梅ライオンズクラブ)

委員 稲岡 敬弘 (332複合地区／秋田ライオンズクラブ)

委員 渡邊 信也 (333複合地区／新潟県・亀田ライオンズクラブ)

委員 西川 恒彦 (334複合地区／静岡県・富士宮ライオンズクラブ)

委員 神 崎 守 (335複合地区／京都やわたライオンズクラブ)

委員 小柴 登司 (337複合地区／沖縄県・浦添ウエスト ライオンズクラブ)

欠席者：国際理事 中村 泰久 (埼玉県・大宮北ライオンズクラブ)

ITアドバイザー 荘 英 隆 (東京恵比寿ライオンズクラブ)

ITアドバイザー 辰巳 博昭 (兵庫県・神戸須磨ライオンズクラブ)



佐々木委員長の開会あいさつに続いて、佐藤国際理事から国際理事会大会委員会の報告、一般社団法人日本ライオンズの井出専務理事から日本ライオンズの事務局長人事についての報告があり、その後、佐々木委員長、矢野編集長の進行で議事に入った。

## 【議事】

### 1. ライオン誌日本語版の運営 (別紙-月次決算報告)

7月度の収支計算書を基に会計担当者から説明があった。国際協会補助金はまだ入金されていないため、予算の1カ月分を購読料収入に計上する。7月に本部から2016年度下半期翻訳料補助金として請求額より7,050円多く入金されたので、2017年度の収入として計上した。雑収入はほぼ全額がクラブ事務局保管用などのライオン誌今年度定期購読分代金。支出の部では、委員会費は新旧合同のため例月より多かった。福利厚生費は7月～翌3月の労働保険料。6月分7月払いの社会保険料は2016年度費用に計上しているため、7月費用は無し。雑収入が多く、社会保険の支払が無かったことなどから、980,382円の黒字になった。

### 2. 2016-17年度委員会からの申し送り事項

①eMMR ServannAとMyLCIの連携：MyLCI移行チームの小柴委員から経過と現状について説明があった。MyLCI移行チームの前年度日本側責任者だった佐藤宜之元国際理事からの前回会議での指示に従い、本部にスケジュールを確認したところ、本部側の作業が全く進んでいないことが判明し、現在、本部の対応待ちとなっている。移行チームの責任者を引き継いだ中村泰久国際理事と佐藤元国際理事と相談しながら新年度の方向性を策定し、次回以降の委員会でその進捗状況を報告する。

- ②ライオン誌デジタル化について、これまでの経緯と前年度委員会で決定した方向性について再確認した。
- ③2017-18年度予算案は前年度、デジタル化の方針決定後に委員会で作成し、一般社団法人日本ライオンズ理事会で承認されているが、予算案作成の段階ではウェブマガジンのコンテンツや本誌とウェブマガジンの取材バランス等も確定しておらず、執行額については前回会議で、今年度委員会で精査した上で日本ライオンズ理事会にも報告していくこととした。その原案を佐々木委員長と矢野編集長で策定し、次回以降の委員会で検討する。
- ④ライオン誌日本語版委員会規程、及びライオン誌日本語版委員会方針は、一般社団法人日本ライオンズの設立や、2018年からの発行体制変更に伴い見直しの必要があり、各委員が改正が必要と思われる項目や文言をチェックし、次回以降の委員会で検討する。

### 3. 2017年9月号(8月20日見本/92,900部発行)出来

前回委員会後に変更となったページについて説明があり、各委員から出来について意見を求めた。その中で色覚異常のある読者にも配慮した色遣いについて問題提起があり、どのような配慮が必要か研究することとなった。

### 4. 2017年10月号記事内容の確認

事前に配布された10月号校正を基に、記事の内容を検討した。特集は「ライオンズクラブ統計」で、世界と日本のライオンズの動静、アクティビティの傾向などに関する統計資料でまとめる。「国際理事だより：中村泰久国際理事」、「編集室：神崎守委員」。11月に台湾・台南で開催されるOSEALフォーラム組織委員会からフォーラムPRのための無料広告掲載依頼があり承認、ライオン誌出版物の自社広告を外し10月号表3スペースを充てる。

### 5. 2017年11月号台割(案)と主要記事予定

11月号以降の台割案と今年度主要記事予定が提出された。

11月号特集は「地球温暖化」で、シカゴ国際大会で行われたアル・ゴア元アメリカ副大統領の講演を下敷きとした基調原稿と、ライオンズクラブの活動で構成する。ライオンズの活動については植樹に絞り、植樹の効果や樹種などの情報も織り込みながら組むこととする。「国際理事だより：佐藤義雄国際理事」、「編集室：西川恒彦委員」。LCIF理事長セミナーとその後の熊本地震及び九州北部豪雨の被災地視察は佐々木委員長が取材する。中村泰久国際理事から、2018年1月に実施する国際本部研修ツアーのPR掲載依頼があり、11月号表2スペースを提供することにした。また、中村理事からはクラブ用品などを扱っている国際協会日本事務所の閉鎖と、東アジアのライオンズを対象としたOSEAL調整事務所の開設について情報を掲載してほしいとの依頼があり、佐藤国際理事から補足説明を受け、この号のライオンズ・ニュース・カセット欄に掲載することにした。

12月号特集は「小児がん」で、専門医による解説記事と、ライオンズとして取り組める活動のヒントを探るため小児がんの患者や家族を支えるNPOへの取材の二本立てで構成する。「国際理事だより：中村泰久国際理事」、「編集室：渡邊信也委員」。LCIF国際理事から、日本ライオンズとして支援したケニアの学校建設に関する取材依頼が佐々木委員長にあったが、取材は難しいため、竣工式に出席する方に原稿を依頼する。

前回会議で各委員が持ち寄ることになっていた特集企画について、久津間委員から予防医学など会員の健康に関する企画、神崎委員から小児がんも含め医療現場では輸血が非常に重要な意味を持っており献血をそのような側面から捉えてみてもいいのではとの提案があっ

た。他の委員からの提案も含め、次回以降の会議で特集企画を更に検討する。

2018年以降、隔月発行となる本誌の基本的な台割案と検討課題、また本誌とウェブマガジンの記事のすみ分けについて資料が提出され、次回以降の委員会で具体的に検討していくことになった。

## 6. ライオン誌ウェブマガジン

- 2018年以降のライオン誌ウェブマガジンのコンテンツ案とデザイン案について、具体的な構成をサンプル・サイトで確認した。前回会議で決定した会社と、Wordpressでのサイト構築について打ち合わせをしているが、サイト構成の解釈について調整がついておらず、作業が進んでいないことが報告された。ITアドバイザーとも相談しながら、対応に当たることとする。
- 稲岡委員から公開ページと会員ページを分けることについて、会員ページへの認証はもっと厳格に行うべきではないかとの意見があった。前年度デジタル化小委員会のメンバーとして基本的なサイト構成案の作成に参加した小柴委員からの経過報告を受け、各委員の意見を聞いたが、認証を厳しくすると会員にとってハードルが上がりアクセスしにくくなるとの意見もあった。会員ページを分けるか、また会員認証の方法をどうするかなど、基本的なサイト構成については、賛否両方の意見や、実際に会員ページに入っている内容なども勘案しながら再考する。

## 7. その他

- 10月2日、3日にチェコ・プラハで開催される公式版編集者会議には矢野編集長に出席して頂くことを確認した。
- 前年度ライオン誌サポーターによるアンケートの結果が報告された。
- 各地区から推薦のあった新年度サポーターの名簿が提出された。これに前年度委員と委員推薦のサポーターを追加し、1年間、ライオン誌のモニター役と情報提供をお願いする。
- 2018年以降、ウェブマガジンを毎月更新すると共に隔月で本誌を編集・発行することから、今後、ライオン誌委員会会議をウェブで開催することも想定し、そのテストを9月12日13時から15時に実施する。

閉会あいさつ 佐々木忠康委員長

### 【次回以降委員会開催予定】

10月11日(水)	13:30~16:00	第3回会議	日本ライオンズ事務所
11月1日(水)	13:30~16:00	第4回会議	日本ライオンズ事務所

ライオン誌日本語版  
2016-2017年度収支計算書

2017年7月

(収入の部)

科 目		予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	摘 要
項 目						
購 読 料 収 入		104,775,000	9,433,850		95,341,150	
	国際協会補助金	48,825,000	4,882,500		43,942,500	
	会 費	55,800,000	4,544,300		51,255,700	
	翻訳料補助金	150,000	7,050		142,950	注1
ライオン誌送料		37,000,000	4,151,243		32,848,757	
広 告 料 収 入						
そ の 他 収 入		1,450,000	523,176		926,824	
	頒布品収支差額	1,000,000	62,916		937,084	
	受 取 利 息					
	雑 収 入	450,000	460,260		△ 10,260	クラブ事務局保管用等ライオン誌売上
特 別 収 入		230,623,300			230,623,300	
	特別の会費					
	繰越収支差額金	230,623,300			230,623,300	
合 計		373,848,300	14,108,269		359,740,031	

## ( 支 出 の 部 )

科 目	予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	要
項 目					
直 接 出 版 費	79,700,000	8,600,400		71,099,600	
印 刷 費	25,000,000	2,761,737		22,238,263	注2
送 送 事 務 費	10,250,000	1,100,392		9,149,608	注3
ライオン誌送料	37,000,000	4,156,411		32,843,589	注4
旅 費 交 通 費	3,500,000	412,590		3,087,410	
編 集 関 係 諸 費	200,000	70,990		129,010	モリサワフォント年間使用料¥48,600含む
原 稿 料 ・ 編 集 費	3,750,000	98,280		3,651,720	
広 告 関 係 諸 費					
そ の 他					
テ ィ ン タ ル 版 関 連 費	9,600,000	69,768		9,530,232	
旅 費 交 通 費	2,000,000			2,000,000	
原 稿 料 ・ 編 集 費	7,000,000			7,000,000	
サ ー バ ー 使 用 費	600,000	69,768		530,232	
委 員 会 費	4,650,000	516,492		4,133,508	
旅 費 交 通 費	4,500,000	514,270		3,985,730	7/26新旧合同
会 議 費					
統 合 関 連 費					
雑 費	150,000	2,222		147,778	
資 料 整 備 費					
事 務 費	48,815,000	3,941,227		44,873,773	
人 件 費	30,000,000	2,498,169		27,501,831	
福 利 厚 生 費	5,150,000	289,899		4,860,101	注5
旅 費 交 通 費	1,250,000	104,498		1,145,502	
通 信 費	1,350,000	73,570		1,276,430	
事 務 用 品 費	600,000	63,982		536,018	
図 書 費					
備 品 ・ 消 耗 品 費	50,000	3,671		46,329	
I T 関 連 費	1,800,000	219,888		1,580,112	注6
支 払 手 数 料	65,000	4,050		60,950	
保 守 ・ 修 繕 費					
借 室 料	7,500,000	624,056		6,875,944	
水 道 光 熱 料	400,000	30,824		369,176	
租 税 公 課	50,000			50,000	
減 価 償 却 費	250,000			250,000	
雑 費	350,000	28,620		321,380	
固 定 資 産 廃 棄 損					
( 収 入 ) - ( 支 出 )	460,000			460,000	
繰 越 収 支 差 額 金	230,623,300			230,623,300	
当 期 収 支 差 額 金		980,382		△ 980,382	
合 計	373,848,300	14,038,501		359,809,799	

注1 2016年度下半期指定記事翻訳料¥187,200をLCIへ請求したところ、7月7日¥194,250入金あり。未収入金との相殺差額¥7,050を翻訳料補助金収入とした

注2 8月号92,100部発行。@27.77

注3 8月号発送手数料：個人発送（1981クラブ・59,203冊）692,570円  
クラブ発送（1072クラブ・31,713冊）321,000円

8月号掲載誌、有料誌、PR誌送料送料及び発送手数料他、86,822円

注4 8月号送料：個人発送@62×59,203人=3,670,586円、クラブ発送（1072件）485,825円

注5 労働保険料2017.7～2018.3分¥280,899、中央区サードビル社¥9,000

注6 JPインテリジェント：サバンナ・サーバ管理費¥111,888、ダイレクトクラブ：ライオン誌電子版作成ソフト年間使用料¥108,000